



くみやま社協だより



あなたと私は、
赤い羽根でつながっている。

「あの人」を支えたい。困ったときはお互いさまだから。
その小さな思いが、街角から、ネットから、地域の住民から集まってくる。
意志あるお金は「あの人」を支えるための力となる。募金をする人、活動をする人、支えられる人、
みんな、赤い羽根でつながっているのですね。
意志あるお金、募金の子カラ。

赤い羽根共同募金



「じぶんの町を良くするしくみ。」
始まっています。（詳細はP2）

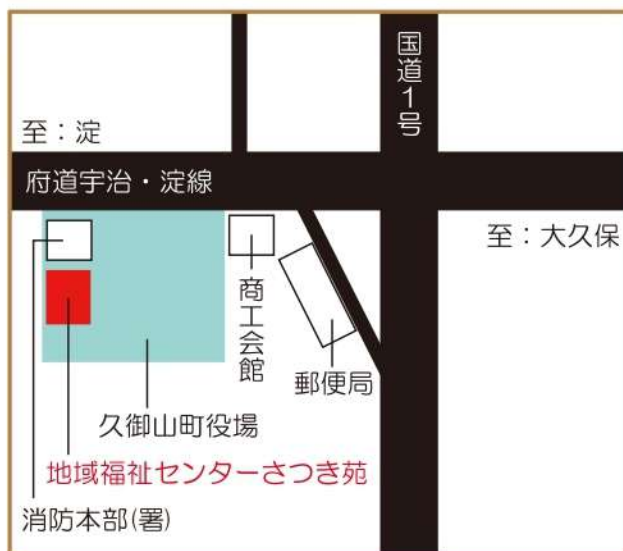
第128号（令和3年12月1日発行）
社会福祉法人 久御山町社会福祉協議会

〒613-0043 京都府久世郡久御山町島田ミスノ11番地
地域福祉センターさつき苑内

TEL: 075-631-0022 FAX: 075-632-3001

kumishakyo@poem.ocn.ne.jp

http://www.kyoshakyo.or.jp/kumiyama/



この広報誌は共同募金配分金の一部を使い、皆様にお届けしております。

地域福祉活動に尽力いただいた方々へ 表彰状が贈られました

表彰状受賞者のご紹介

知事表彰

地域の福祉向上のために、尽力された方々へ京都府知事や京都府社会福祉協議会長から表彰状が贈呈されました。本来なら京都府社会福祉大会の会場で贈呈の予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大による緊急事態宣言の発令によって中止となり、本会を通じて贈呈しました。みなさん本当におめでとうございます。今後も地域福祉活動推進のため、ご協力をお願いします。

【社会福祉事業従事者】

石原 勝 利さん

森川 健さん

大槻 涉さん

渡邊 恵子さん

中井 知子さん

【ボランティア功労者】

津田 倶子さん

さくらんぼ

久御山町ゆる体操クラブ

久御山おもちゃ病院

クローバー

京都府社協会長表彰

【社会福祉事業特別功労者】

岡本 憲 治さん

滝沢 泉さん

樋口 次さん

和田 嘉 敬さん

児玉 春 美さん

【社会福祉協議会活動功労者】

山口 幸 恵さん

【ボランティア功労者】

アマビシ

【優良小地区社会福祉協議会】
村東地域福祉会

赤い羽根共同募金運動が始まりました

募金活動期間：10月1日～3月31日まで

10月1日から赤い羽根共同募金運動が始まるにあたり、久御山町共同募金委員会では募金活動を推進しています。

この運動は「あなたと私は赤い羽根でつながっている」をテーマに3月31日まで行われています。



昨年の共同募金事業（クリスマス会）

久御山町共同募金委員会では、運営委員会、審査委員会の2つの委員会を組織し、募金運動を推進しています。

今年の啓発活動は、コロナウィルス感染拡大の影響でイオンモール久御山の街頭啓発活動は中止とさせていただきます。

コロナ禍ではありますが、共同募金委員会では10月1日から募金運動を進めており、町民の皆様や、各自治会の皆様から戸別募金としてご支援、ご協力をいただいているとともに、11月には町内企業の皆様にも法人募金として、ご支援、

ご協力をいただくため、訪問をさせていただきました。

昨年に皆様からご協力いただいた募金で、本年度の事業を行っており、高齢者や障害をお持ちの方、未就学のお子さんのいる家庭、その他小中学校、高等学校への助成、シニアクラブやいきがい大学皆勤賞への助成など行っており、募金は町内の地域福祉活動推進のために有意義に活用されています。

また、募金箱も町内関係施設へ設置しております。皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。



昨年の共同募金事業
（福祉体験学習：点字体験）

令和3年度歳末たすけあい 運動募金が始まります

期間：令和3年12月1日～12月31日

「歳末たすけあい運動」は、新たな年を迎える時期に、地域にお住いの高齢者、障がい児者、未就学のお子さんをお持ちの世帯の方々が安心して暮らすことができるよう募金活動を行い、久御山町、民生児童委員協議会、地域福祉会、ボランティア、各種福祉関係団体の協力と参加を得て、福祉活動を推進するものです。

昨年度（令和2年）は、多くの人々の温かいお気持ちと関係者の皆様のご協力により、右の表の様な配分を行い、地域にお住いの方々や、地域福祉会、福祉団体の皆様からも感謝の言葉が届けられています。コロナウィルス感染拡大の影響もあり、通常の催しではなく、集まらない催しなどを開催することで地域福祉の課題に取り組みれていました。

今年度もコロナウィルス感染拡大の影響もありますが、自治会を通して募金をお願いをさせていただきますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。配分先や内容に関しては募金配分事業のご案内をご覧ください。

①生活困難世帯（見舞金）	6世帯	120,000円
②ねたきり高齢者支援金	21名	63,000円
③おせち料理配食	150名	693,000円
④高齢者・子育て等サロン活動への支援	15団体	120,000円
⑤町内福祉施設事業への助成	6事業所	150,000円
⑥配分に係る事務費		55,000円
⑦次年度以降の配分に係る必要経費		189,500円
おせち料理配食の自己負担		▲180,000円
京都淀ライオンズクラブよりおせち理費用補助		▲50,000円
令和2年度配分合計額		1,160,500円

歳末たすけあい募金配分事業のご案内



みんなで支えあう
あったかい地域づくり

住民の皆さまからの「おもいやり」「たすけあい」「ささえあい」のお気持ちからいただいた善意の募金の配分先として下記の配分事業の対象となる方からのお申し込みを受け付けています。配分事業によってお申し込み先が異なりますので、ご不明な点があれば社会福祉協議会までお問い合わせください。

申し込み先：地域の民生児童委員

配分事業名	配分事業の内容	配分対象の方
おせち料理の配食事業	年末（12月31日）に安否確認をかねて、おせち料理をシルバー人材センターさんがご自宅までお届けします。（個人負担：1食1,200円を申込時に民生児童委員へお支払いください）	福祉票を基準とした ①80歳以上のひとり暮らし高齢者 ②2人とも80歳以上の高齢者世帯 ③父子家庭 ④18歳以下の未成年と高齢者のみが同居している
交通遺児世帯支援事業	18歳未満の交通遺児がいる世帯に民生児童委員から見舞金をお届けします。	①交通遺児世帯

申し込み先：久御山町社会福祉協議会

配分事業名	配分事業の内容	配分対象の方
地域福祉推進事業	年末年始（12月～1月）に地域で実施される高齢者サロンや子育てサロン等の地域福祉活動の開催経費として助成金をお渡しします。 ※食事代は助成の対象といたしません。助成金額は未定です。	①地域福祉会 ②子育て支援グループ ③ボランティアグループ ④各種福祉関係団体
福祉施設内業	町内の福祉施設が年末年始（12月～1月）に地域で実施されるイベント等の事業費として助成金をお渡しします。 ※食事代は助成の対象といたしません。助成金額は未定です。	久御山町内の社会福祉施設

令和3年度「生活支援体制整備事業」 行政職員および社協役職員研修を実施しました



10月19日（火）これまで約5年間取り組んできた生活支援体制整備事業について、あらためて住民主体を進めていくために行政職員および社協役職員としての考え方や取り組み方について先進事例等を交えながら学ぶ研修会を実施しました。

講師には、公益財団法人さわやか福祉財団・新地域支援事業担当リーダーの目崎智恵子氏と社会福祉法人太子町社会福祉協議会・地域包括推進室長の貝長誉之氏をお迎えし、町内の介護・福祉事業所などの関係機関にも呼びかけ、午前、午後の2回に分けて計52名が参加しました。

目崎氏からは、生活支援体制整備事業における生活支援コーディネーターと協議体の役割や地域包括ケアやそれらを推進するためのしくみづくりや手法についての話がありました。

また貝長氏からは、事例を交えながら太子町での行政や社協での取り組みや地域との関わり方として目線を合わせるということが重要ということをお聞かせいただきました。

今回の研修をきっかけとして、行政や事業所など関係機関とさらに連携して事業を推進していきたいと考えています。

始まりました！まちのお助け隊養成講座

今年度はじめての取組として「まちのお助け隊養成講座」が10月26日（火）から始まりました。

この講座は、高齢者の生活に寄り添いゴミ出しや見守り支援など日々のちょっとした困りごとを支援し、生活の応援者になるための基礎知識を学ぶことを目的とし「ちょっとしたおせっかい」に興味のある15名の方が参加しています。

期間は10月26日から1月18日までの毎週火曜日、計10回の長期間になりますが、楽しく取組んでもらえるよう工夫していきます。



いきいきサロン



コロナウイルス感染の報道が始まってから、もうすぐ2年になろうとしています。
 感染予防対策で新しい生活様式を取り入れ、不要な外出を控え、皆さまの生活リズムはガラリと変化されたのではないのでしょうか？
 いつも何気なく開催していた「いきいきサロン」も緊急事態宣言中を除き、感染予防対策を徹底して、皆さまが健康でいきいきと自立した生活が送れるように工夫をしながら開催しています。

福祉協力員手引書 ～地域福祉会の活動について～

社会福祉協議会では、内容についての相談、講師派遣、資料の提供、備品貸し出しなど、様々な面で支援いたします。活動を検討されている地域福祉会の方は、社会福祉協議会までご相談ください。

地域福祉会の活動事例

- ふれあいサロン
- 福祉講座
- 訪問活動
- 介護教室
- 福祉マップづくり
地域内の要配慮者の把握
- 福祉懇談会

※いきいきサロン
 地域の集会所や公民館で、高齢者が要介護状態にならないために地域福祉会の協力をいただき、社会福祉協議会が実施しているサロンです（町委託事業）



活動事例の詳細内容は「福祉協力員手引書」P5で紹介しています！

絆見守りネットワーク ~あなたのご近所に 困っている人はいませんか?~

日常生活のちょっと延長で、地域を気にかけてみてください。

もしかすると、誰にも相談できずに困っている人がいるかもしれません。

日頃の様子を見守る中で、いつもとちがう心配な様子に気づくことがあるかもしれません。

見守りは、地域の力の一つです。困ったときはお互いさまの気持ちで、ひとりひとりができることを通して支え合い、誰もが安心して暮らせる地域づくりを進めましょう。

本会も一緒に考えて参りますので、地域のこと、ご自身のことなど、なんでもご相談ください。

(連絡先：久御山町社会福祉協議会 ☎075-631-0022)



「令和3年度高齢者世帯等実態調査」

9月から10月にかけて行いました「令和3年度高齢者世帯等実態調査」にご協力いただき、大変ありがとうございました。今後、集計後に結果をご報告させていただきます。

レクリエーション機材紹介

* 3ヶ月前から予約できます。

* 子供会・自治会等でご利用ください。

NEW

スロットカーリング

- * 小さなお子様から高齢の方まで楽しむことができます。
- * 赤チーム、青チームが、的に向かってストーンを滑らせ、的の中心近くにある方が勝ち。
- * 全てソフト素材で安全です。



(株)HV-システム様のSDGs私募債を
記念に南都銀行様から寄贈!

ボッチャ ロトロ

- * 小さなお子様から高齢の方まで楽しむことができます。
- * 白いジャックボールに赤や青のボールを投げ、ジャックボールに近いボールが勝ちです。
- * パラリンピックの正式種目です。



再開しました 買い物送迎サービス

10月8日(金)、コロナ禍第5波による緊急事態宣言が解除され、1箇月ぶりにサービスを再開し、新規参加者1名を含む7名で再開しました。



新規参加者は佐山校区からの参加者で、「車の免許返納後、のってこタクシー以外にイオンモールへ行くためにはバスの乗り継ぎでないと行けなかった。今回参加できて良かったので来月以降も利用したい」と感想をいただきました。

買い物送迎サービスは、現在コロナ対策として乗車定員を通常の半数としていますが、コロナの状況が改善していけば、参加者人数は元に戻していく方針です。



ひとりで悩まず、
相談してみませんか



心配ごと相談

どこに相談していいかわからない時や誰かに話したいけど話しにくい場合など、安心して相談できる窓口です。専門的な相談は、適切な相談窓口をご紹介します。

開設／毎月第2・4木曜日
時間／13：00～16：00
定員／なし

福祉なんでも相談窓口

日常生活でのさまざまな困りごとについて、専門の相談員（絆ネットコーディネーター）が相談をお受けします。悩みごとの解決方法を一緒に考え、内容によっては適切な解決の窓口をご紹介します。

開設／月曜日～金曜日
時間／9：00～16：30
定員／なし

今後の予定

12月

- 7日：まちのお助け隊研修
- 9日：おこしやすこもれびプラザ（ゆうホール）
- 10日：買い物送迎サービス（イオン）
- 11日：おもちゃ病院（ゆうホール）
- 13日：親子ニコニコ子育てサロン（クリスマス会）
- 14日：まちのお助け隊研修
- 16日：弁護士相談
おしゃべりサロン“こころ”
- 23日：司法書士相談
- 23日：ほほえみプラザ（ゆうホール）
- 28日：仕事納め
- 31日：おせち料理の配食



1月

- 4日：仕事初め
- 9日：おもちゃ病院（あいあいホール）
- 11日：まちのお助け隊研修
- 14日：買い物送迎サービス
- 17日：親子ニコニコ子育てサロン
- 18日：まちのお助け隊研修
- 20日：弁護士相談
おしゃべりサロン“こころ”
- 25日：ボランティア給食
- 27日：ほほえみプラザ（ゆうホール）

2月

- 10日：おこしやすこもれびプラザ（ゆうホール）
- 11日：買い物送迎サービス（イオン）
- 12日：おもちゃ病院（ゆうホール）
- 14日：親子ニコニコ子育てサロン

善意の寄付ありがとうございました。皆さまから寄せられた善意の寄付は、地域福祉のために活用させていただきます。

寄付者芳名簿（順不同・敬称略）

田口 嗣郎	25,500円	株式会社南都銀行 車いす1台、ゲーム用品2個
匿名（1件）	20,000円	株式会社HYーシステム マスク33,000枚
おもちゃ病院	マスク100枚、軍手72個他	京都淀ライオンズクラブ ノートパソコン3台
西村 利彦	タオル34枚、ウェットティッシュ17個	大嶋 和子 箱ティッシュ50個、タオル10枚他
山口 高明	書籍1冊	匿名2件 車いす1台、糸糸123個、衣類17点他

福祉を必要とする人のため、寄付のご協力をお願いします。

お問合せ先：久御山町社会福祉協議会（075-631-0022）へお寄せください。

新型コロナウイルスに加えてインフルエンザの流行しやすい季節が到来しています。体調を崩す人が多くなる時期に合わせて、次の「第6波」に備えた対策が各地で進められています。が、これまでの基本的な感染対策はウィズコロナ時代に必要不可欠であることには変わりないでしょう。ワクチンの接種がかなり進み、次は3回目の接種になっていく模様です。これまでであった様々な制限が解かれていく中で、すでに以前の活動を再開している地域、従来の活動再開ができていない地域や団体が出てきています。コロナ禍で外出しなくなっているままフレイルの状況に陥った方の情報も寄せられています。地域とのつながりを絶やさないよう、これからも取り組んでいきます。

企画広報委員会一同



社協LINEの公式アカウントを 開設しました!! \ お友達募集中 /



本会の公式LINEをスタートしました。防災やボランティアに関する
こと、地域のこと、イベント情報など配信予定です。

アカウント名：久御山町社会福祉協議会
ID：504enfj

LINEアプリのホーム画面で、「久御山町社会福祉協議会」と入力し検
索してください。右記QRコードからも登録可能です。お友達登録、お
待ちしております!



※発信専用のため、個別に返信はできません。予めご了承ください。

コロナウイルス特例貸付 (緊急小口、総合支援資金)の報告

社会福祉協議会では、コロナウイルス感染症の影響で収入が減少した方を対象に、貸付の相談窓口と
申し込み窓口を開設し、令和2年4月から相談を受付してきました。

緊急事態宣言が通算5回発令されたことにより、生活や収入が不安定になり、今までの生活が送れな
い方もおられ、通常的生活が当たり前になっていない現実がありました。

相談内容もコロナウイルス感染拡大の影響で、仕事が減り、収入が減少して生活費の捻出が困難になっ
ている方、また、生活費の捻出が困難になっていることで家賃、食費以外の光熱水費など固定費の支払
いなどの相談がありました。

社会福祉協議会では基本的には対面で相談をさせていただいており、相談内容によっては他の相談機
関を紹介することもありました。

コロナ禍の中、相談を通してコロナウイルス感染拡大の影響により生活にお困りの方、不安を持たれ
ている方等、たくさんの方と関わり、少しでも不安を取り除いていければと思いました。

今後も社会福祉協議会では、地域住民の皆様方の心配や、将来の不安についてのご相談を受け付け
ております。お気軽にお問い合わせください。

久御山町の貸し付け状況（9月末日）

貸し付けに関する相談	222件
緊急小口資金貸付	236件
総合支援資金貸付	274件
貸付総合計	182,250,000円



今後も社会福祉協議会では、
地域住民の皆様方の心配や、
将来についてのご相談を受
け付けております。お気軽
にお問い合わせください。